

清流通信「四万十川物語」

第61章(平成14年2月10日)

送信者: 高知県 四万十川流域振興室

Tel (088)823-9795 Fax(088)823-9296 E-mail shimanto@pref.kochi.jp

四万十川沿いの「国道 381 号道路改築工事」

清流通信の読者のみなさま、こんにちは。寒い日が続きますがもう春も間近です。花粉症の方には頭の痛い季節ですが・・・。

★ 四万十川右岸沿いを西土佐村から十和村に向かって車で走っていると、写真右上のような光景が目に入ってきます。これは国道381号道路改築にあたって栈道型式で整備したものです。また中央の写真は、栈道部分から少し上流の江川トンネルの手前の箇所、木の香る道づくり事業で施工されたものです。四万十川での道路改築にあたっては、原則として

- ①エコ・トーンを確保するため川側に拡張しない、
 - ②工事による土地改変量を少なくし、土地の潜在力を活かす、
 - ③山側の法面を切らなければならないときは「木の香る道づくり」としてコンクリートの擁壁でなく自生種による植栽を行う、
- という方針で行っています。これらの工事箇所は、「景観検討委員会」の検討も受けて行われました。

県が委嘱している文化環境アドバイザーによる評価では、「全般的には環境、生態系、また景観への配慮が感じられる。伝説伝承のある君ヶ淵という景観地である場所なので、道路の川側への張り出し部分について、川側からの景観をもう少し考えて欲しい。さらに、景勝地の向こうに白いコンクリートの斜面が見えるのは景観にももう少し配慮が欲しかった。できれば、木の香る道づくりを活かして道路面まで植栽があった方が違和感が少ないと思う。」等の評価を頂いております。

右下写真は上流からの眺めです。



第6回「四万十川清流の森づくり」 (広葉樹の植栽)

日時: 平成14年3月10日(日)10:00～14:30

場所: 西土佐ふれあいホールへ集合、参加対象: 小学生以上・保護者等

内容: 午前中は、ふれあいホールでミニ講演を行います。

午後は、同村江川の立川にて広葉樹(ケヤキ・桜)の植樹を行います。

※天候不順の時は3月17日に変更。確認は、当日朝7時頃に西土佐村役場へ。

詳細については、西土佐村総務課企画振興係、または産業課林業係まで

TEL 0880-52-1111(代)、FAX 0880-52-2124